

# 記入例

申請書（申請者に関する情報） 協力金 6/21～7/11・京都市内 様式1

京都府知事 西脇 隆俊 様

(申請日) 令和3年 ● 月 ● 日

受付番号 ※

※受付番号は、記入しないでください。

申請者に関する情報	申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業主 <small>(※いずれかにチェック)</small>		<input type="checkbox"/> 大企業 <input type="checkbox"/> みなし大企業 <small>(※いずれかにチェック)</small>		<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業等							
	フリガナ	カブシキカイシャ ○○○○○○○○○											
	法人名	株式会社 ○○○○○											
	フリガナ	○○○○○○○											
	【法人】代表者役職・氏名 【個人】氏名	代表取締役社長 ○○○○											
	法人代表者・個人 生年月日	S:昭和	H:平成	35	年	2	月	1	日				
	【法人】所在地 【個人】自宅住所	〒	6	0	2	8	5	7	0	京都	都・道・府・県	京都	市・区・町・村
		上京区○○通○○西入○○町11-11 ○○ビル3階											
	※番地や建物名まで記載してください												
	電話番号	075-○○○-○○○○				担当者名	○○○○						
担当者電話番号	075-○○○-△△△△				連絡先 メールアドレス	aaaaa@aaaaaaaa.co.jp							
常時使用する 従業員数(人)	25		人		資本金額※	10,000,000			円				
法人番号※	99999999999999												

※資本金額及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください。

申請する店舗数	2	店舗
---------	---	----

※様式1-1に、施設ごとの情報を記載してください。

<b>申請書（施設に関する情報）協力金 6/21～7/11・京都市内</b>	様式1-1
--	-------

法人名又は 個人事業主名	株式会社 ○○○○	<b>記入例</b>
-----------------	-----------	------------

↓該当するものに必ずチェックしてください。4期の申請をされた方は4で始まる7桁の受付番号を記載してください。		対象地域
<input type="checkbox"/>	本施設は、(1)感染症拡大防止協力金(令和2年12月21日～令和3年1月11日)に申請済みです。	京都市内
<input type="checkbox"/>	本施設は、(2)感染症拡大防止協力金(令和3年1月12日、1月13日)に申請済みです。	京都市内
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(3)緊急事態措置協力金(令和3年1月14日～2月7日)に申請済みです。	京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(4)緊急事態措置協力金(令和3年2月8日～2月28日)に申請済みです。	京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(5)感染症拡大防止協力金(令和3年3月1日～3月14日)に申請済みです。	京都府全域※1
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(6)感染症拡大防止協力金(令和3年3月15日～3月21日)に申請済みです。	京都市内
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(7)感染症拡大防止協力金(令和3年4月5日～4月24日)に申請済みです。	京都市内※2、 山城・乙訓地域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(8)まん延防止等重点措置協力金(令和3年4月12日～4月24日)に申請済みです。	京都市内
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(9)緊急事態措置協力金(令和3年4月25日～5月11日)に申請済みです。	京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(10)緊急事態措置協力金(令和3年5月12日～5月31日)に申請済みです。	京都府全域
<input checked="" type="checkbox"/>	本施設は、(11)緊急事態措置協力金(令和3年6月1日～6月20日)に申請済みです。	京都府全域
<input type="checkbox"/>	本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。	※1 京都市以外は3/7まで ※2 京都市内は4/11まで

フリガナ	レストランサンカク		
施設名称 (店舗名等)	レストラン△△△△		
営業許可番号	京保セ第○○○号	営業許可証の有効期限	(元号) 令和3年8月31日
所在地	〒00000000 京都府	施設コード (P7参照)	1 1 0 1
	京都市 ○区○○町○○ ○○○ビル○階101		飲食店
	※番地、ビル名、階、部屋番号まで記載してください。		
施設電話番号	075-000-0000	※施設の種類を具体的に記入してください。	

時短要請の対応状況
-----------

酒類の提供	<input type="checkbox"/> 酒類は提供していない。 <input checked="" type="checkbox"/> 酒類の提供は午前11時から午後7時までに短縮している		
時短要請に対応した日数及び営業時間			
6月	7月	協力日数	短縮後の営業時間
21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	18 日	11:00～20:00
月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日	月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日		
○○○定○○○○○○定○○○○○○定○○○	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		

時短要請に応じた日(終日休業した日を含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。  
 もともと20時までに閉店する日は空欄にしてください。  
 「○」の合計数を協力日数欄に記入してください。

前年(6/22～7/12)又は前々年(6/24～7/14)の営業日数等		
営業日数	定休曜日	通常の営業時間
18 日	木 曜日	11:00～23:00

前年(6/22～7/12)又は前々年(6/24～7/14)の期間中における営業日数を記入してください。

6月21日(月)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄	
-----	--

前年(6/22～7/12)又は前々年(6/24～7/14)と要請期間の営業日数が異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。

理由書(様式4)を提出します。

複数施設(店舗)を申請する場合、「様式1-1」をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)【注意】を記入してください。添付書類(「別表2」⑦～⑯)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「○○屋四条店」など、どの施設(店舗)か分かるように記載してください。

P11「協力金支給額フローチャート」【1】の場合

記入例

支給額は1日当たり3万円です。

$$30,000 \text{ 円} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{時短協力日数} \\ \hline 18 \text{ 日} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{当該店舗の支給額} \\ \hline 540,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array}$$

※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合(売上高方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

令和2年又は令和元年の6・7月の売上高計	① 12,345,678 円	÷ 61 日 =	令和2年又は令和元年の6・7月の1日当たり売上単価	② 202,388 円
----------------------	----------------	----------	---------------------------	-------------

※ p11「協力金支給額フローチャート」の①~③にあてはめてください。

②で算出された売上単価	× 0.4 =	千円未満切上げ前の支給単価	③ 80,955 円	千円未満切上	1日当たり支給単価	④ 81,000 円
-------------	---------	---------------	------------	--------	-----------	------------

※最大10万円

1日当たり支給単価	④ 81,000 円	×	時短協力日数	⑤ 18 日	=	当該店舗の支給額	⑥ 1,458,000 円
-----------	------------	---	--------	--------	---	----------	---------------

※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合(売上高減少額方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

令和2年又は令和元年の6・7月の売上高	① 23,456,789 円	-	令和3年6・7月の売上高計	② 2,222,222 円	=	令和3年6・7月の売上高減少額	③ 21,234,567 円
---------------------	----------------	---	---------------	---------------	---	-----------------	----------------

令和3年6・7月の売上高減少額	③ 21,234,567 円	÷ 61 日 =	1日当たり売上高減少単価	④ 348,108 円
-----------------	----------------	----------	--------------	-------------

※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。

④で算出された売上高減少単価	× 0.4 =	千円未満切上げ前の支給単価	⑤ 139,243 円	千円未満切上	1日当たり支給単価	⑥ 140,000 円
----------------	---------	---------------	-------------	--------	-----------	-------------

※最大20万円

1日当たり支給単価	⑥ 140,000 円	×	時短協力日数	⑦ 18 日	=	当該店舗の支給額	⑧ 2,520,000 円
-----------	-------------	---	--------	--------	---	----------	---------------

※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

月別売上高が分からない場合、年間売上高を用いて申請することもできます。

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式） **記入例**

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）

令和2年又は令和元年の年間売上高計	① 60,000,000 円	÷	③ 365日	=	② 164,384 円	令和2年又は令和元年の1日当たり売上単価
<p>※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。</p>						
②で算出された売上単価	× 0.4 =	③ 65,753 円	千円未満切上げ	→	③ 66,000 円	1日当たり支給単価
<p>※最大10万円</p>						
1日当たり支給単価	③ 66,000 円	×	④ 18 日	=	⑤ 1,188,000 円	当該店舗の支給額
<p>※様式1-1に記載の日数</p>						

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

令和2年又は令和元年の年間売上高計	① 120,000,000 円	÷	③ 366日	=	② 327,869 円	令和2年又は令和元年の1日当たり売上高
<p>いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）</p>						
令和3年6・7月の売上高計	③ 2,000,000 円	÷	61 日	=	④ 32,787 円	令和3年6・7月の1日当たり売上高
令和2年又は令和元年の1日当たり売上高	② 327,869 円	-	④ 32,787 円	=	⑤ 295,082 円	1日当たり売上高減少額
<p>※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。</p>						
1日当たり売上高減少額	⑤ 295,082 円	×	0.4 =	⑥ 118,033 円	千円未満切上げ前の支給単価	
<p>千円未満切上げ</p>						
<p>1日当たり支給単価</p>						
<p>⑦ 119,000 円</p>						
<p>※最大20万円</p>						
1日当たり支給単価	⑦ 119,000 円	×	⑧ 18 日	=	⑨ 2,142,000 円	当該店舗の支給額
<p>※様式1-1に記載の日数</p>						

上記内容で申請します。

令和2年6月2日以降に開店した店舗については、開店日から令和3年5月31日までの売上高を用いて申請することもできます。

開店日： 令和 2年 7月 1日 記入例

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合(売上高方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

① 開店日から令和3年5月末までの売上高 <b>45,000,000 円</b>	÷	①の日数 <b>335日</b>	=	② 開店日以降の1日当たり売上単価 <b>134,328 円</b>		※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。
開店日から令和3年5月末までの日数を記入してください。						
②で算出された売上単価	× 0.4 =	③ 千円未満切上げ前の支給単価 <b>53,731 円</b>	→	千円未満切上	③ 1日当たり支給単価 <b>54,000 円</b>	※最大10万円
③ 1日当たり支給単価 <b>54,000 円</b>	×	④ 時短協力日数 <b>18 日</b>	=	⑤ 当該店舗の支給額 <b>972,000 円</b>	※様式1-1に記載の日数	
<input checked="" type="checkbox"/> 上記内容で申請します。						

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合(売上高減少額方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

① 開店日から令和3年5月末までの売上高 <b>100,000,000 円</b>	÷	①の日数 <b>335日</b>	=	② 開店日以降の1日当たり売上高 <b>298,507 円</b>		
開店日から令和3年5月末までの日数を記入してください。						
③ 令和3年6・7月の売上高計 <b>2,000,000 円</b>	÷	61日	=	④ 令和3年6・7月の1日当たり売上高 <b>32,787 円</b>		
② 開店日以降の1日当たり売上高 <b>298,507 円</b>	-	④ 令和3年6・7月の1日当たり売上高 <b>32,787 円</b>	=	⑤ 1日当たり売上高減少額 <b>265,720 円</b>		
⑤ 1日当たり売上高減少額 <b>265,720 円</b>	× 0.4 =	⑥ 千円未満切上げ前の支給単価 <b>106,288 円</b>	→	千円未満切上	⑦ 1日当たり支給単価 <b>107,000 円</b>	※最大20万円
※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。						
⑦ 1日当たり支給単価 <b>107,000 円</b>	×	⑧ 時短協力日数 <b>18 日</b>	=	⑨ 当該店舗の支給額 <b>1,926,000 円</b>	※様式1-1に記載の日数	
<input checked="" type="checkbox"/> 上記内容で申請します。						